第53回安全工学研究発表会
2020プロセス安全シンポジウム
操作マニュアル
（講演者向け）

基本操作は、全参加者共通 基本操作マニュアルを参照ください。

特定非営利活動法人 安全工学会

2020.11.30 版

※画面は開発中のものにつき、実際の画面と異なる場合があります

● 重要事項 ●

ご自分の講演開始時刻10分前までにWebexに入室してください

WEB会場へのログイン・Webex入室の手順は、本マニュアルⅣ・Ⅴ及び「全参加者共通 基本操作マニュアル」の1.～3.を参照ください。

万が一、問題が発生した場合、座長判断で発表取り止め・または講演順序の変更を行う場合がありますのでご了承願います

発表取り止めにさせていただいた場合にも発表扱いにはなります。

Webexは「デスクトップアプリ」をご使用ください

あらかじめ、下記Webexのサイトからデスクトップアプリをダウンロードし、PCにインストールしておいてください。

https://www.webex.com/ja/

ブラウザ版（Webアプリ）は、資料共有機能の利用に制限があったり、音声が聞こえない等のトラブルが報告されています。
発表者は必ずデスクトップアプリをご使用ください。

目次

I.　接続環境の準備と注意事項
II.　事前準備と当日の手順概要
III. 表示名の確認・変更方法
IV. 講演の手順 研究発表会 Webex Meetings用(1)～(4)
V.　講演の手順 プロセス安全シンポジウム Webex Events用(1)～(8)

◇ 注意 ◇
会場によって、講演に使用するシステムが変わります。
操作方法や機能が大きく異なる部分もありますので、ご自分の講演に合ったシステムの項目をご確認ください。

安全工学研究発表会の講演(第1・第2・第3会場)
→ **Webex Meetings**を使用

プロセス安全シンポジウムの講演(第4会場)
→ **Webex Events**を使用

I. 接続環境の準備と注意事項

※全参加者共通 基本操作マニュアルと一部重複します

◇講演視聴・参加に必要な物品

- 端末
  インターネット接続が可能なPC、タブレット、スマートフォン
  資料を鮮明に表示できるよう、なるべくPCでの接続をお勧めします。
  ※本マニュアルでは、PC（Windows）での操作を解説しています。

- ネットワーク
  安定したインターネット回線がある環境

- スピーカー
  聴くために使用。イヤフォン、外部接続スピーカーなど。

- マイク
  話すために使用。スピーカーフォン、ヘッドセットなど。

- カメラ
  顔を見せるために使用。パソコン内蔵カメラ、ウェブカメラなど。

◇注意事項

- 講演中、講演者以外はマイクをミュート（オフ）に設定してください
  キーボード入力やマウスクリック時の音を送ることを防ぎます。
  講演者が操作できない、また緊急の場合等は、主催側で制御する場合があります。

- スピーカーはなるべくイヤフォンや外部接続機器をご使用ください
  PC内臓のスピーカーは、周囲の環境音や雑音を拾ったり、声が聞こえづらくなる場合があります。また、ハウリングが起きやすくなります。

- 参加者名は、参加者名は「氏名　所属」の表記にしてください。
  現在の講演者を参加者へ正確に表示するためです。
  例：安全太郎　株式会社安全工学

  参加者名の変更方法はIII. 表示名の確認・変更方法を参照ください。

II. 事前準備と当日の手順概要

◇事前準備（研究発表会・プロセス安全シンポジウム講演者共通）

- 前日までに、発表用の資料を事務局までお送りください。
  通信トラブル等で共有ができなくなった場合、主催側で資料共有を代行します。

◇当日の手順（研究発表会の講演者向け：Webex Meetings使用）

- 講演前
  ご自分の講演開始時刻10分前までに、Webexに入室してください。
  入室前に、表示される氏名をご確認ください（手順はIII.の項を参照）。

- 講演開始
  座長より発表の指示がありましたら、マイクのミュートを解除し、発表用ファイル（ppt等）を共有して発表を開始してください。
  ファイル共有開始時から時計を開始し、下記の時間経過時に会場担当係より音声でお知らせします。講演時間はお一人20分です（展示プレゼンテーションは15分）。
  12分（一鈴）、15分（二鈴）、20分（三鈴）
  質疑応答を含めて時間内に終了するよう、ご協力をお願いいたします。

- 講演・質疑応答終了時
  発表用のファイル共有を解除して、マイクをミュートにしてください。

◇当日の手順（プロセス安全シンポジウムの講演者向け：Webex Events使用）

- 講演前
  ご自分の講演開始時刻10分前までに、Webexに入室してください。必ず事前にお知らせしたパネリスト用の招待メール（URL）から入室してください。WEB会場のプログラム経由で入室しますと、一般参加者権限となり、発言ができません。
  入室前に、表示される氏名をご確認ください（手順はIII.の項を参照）。

- 講演開始
  パネリスト招待メールで入られた方は入室時点でパネリストの権限を付与されています。ご自分の講演以外では、必ずマイクをミュートにしておいてください。
  その後、講演時間となりましたら、マイクをオンにして発表用ファイル（ppt等）を共有し、発表を開始してください。
  ファイル共有開始時から時計を開始し、規定の時間経過時に会場担当係より音声でお知らせします.
  質疑応答を含めて時間内に終了するよう、ご協力をお願いいたします。

- 講演・質疑応答終了時
  発表用のファイル共有を解除して、マイクをミュートにしてください。

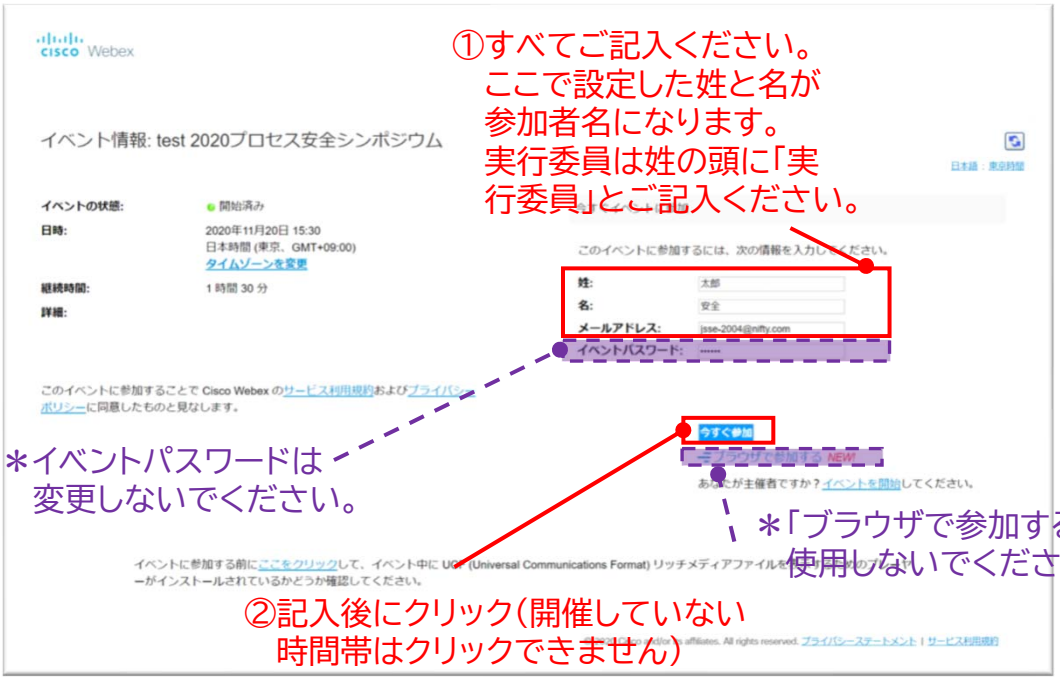
III. 表示名の確認・変更方法

◇Webexの講演URLにアクセスすると、それぞれ下記の画面が表示されます。
表示名は「本名+所属名」で設定ください。 例:安全太郎 株式会社安全工学
いずれも、参加中は表示名を変更できません。一旦退室してから変更・再入室ください。

◇研究発表会の講演者向け:Webex Meetings使用

◇ここでご自分の表示名をご確認ください。
変更する場合は、名前をクリックして出てくる画面上で変更してください。

◇プロセス安全シンポジウムの講演者向け:Webex Events使用



IV. 講演の手順：
研究発表会 Webex Meetings用（1）

本項では研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作について解説します。
プロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作はV.の項を参照ください。

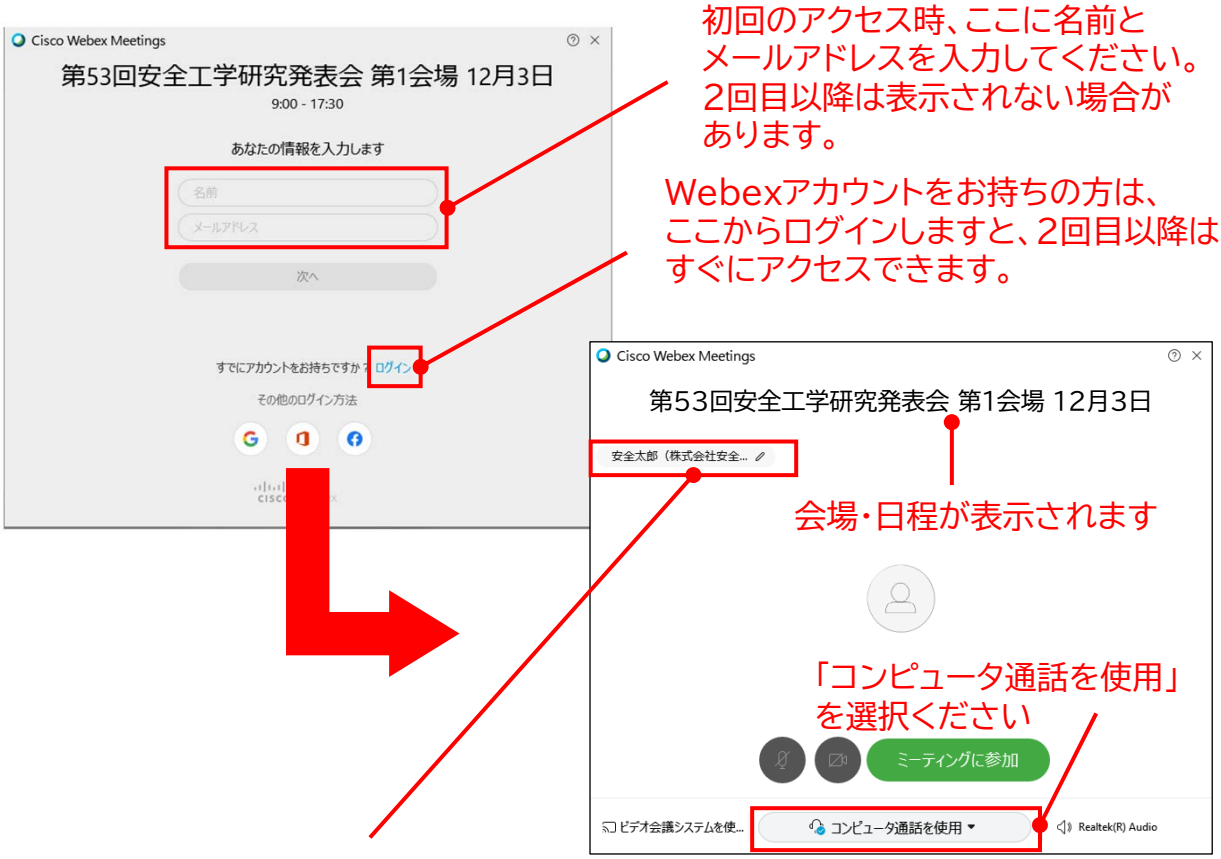
◇全参加者共通 基本操作マニュアルの「3. プログラム・講演へのアクセス（1）」の方法でWebexにアクセスすると、下記の画面（「このサイトは～」と表示されたウィンドウ）が表示されます。ここで「開く」をクリックするとWebexアプリが起動します。[（2）へ続く]

◇ Webexアプリがインストールされていない場合は、　画面下部のリンクをクリックし、デスクトップアプリをダウンロード・インストールしてください。
その際、お使いのPCのシステム管理者としての許可を求められる場合がありますが、PCの指示に従って進めてください（なるべく開催日前にインストールしておいていただくことをお勧めします）。

◇「ブラウザから参加してください」をクリックすると、Webアプリ（ブラウザ使用）となりますが、共有機能等に制限があります。講演者はデスクトップアプリをご使用ください。

IV. 講演の手順：
研究発表会 Webex Meetings用（2）

◇デスクトップアプリが開くと下記画面が表示されます。



◇ご自分の表示名をご確認ください。
変更する場合は、名前をクリックして出てくる画面上で変更してください
表示名は「本名+所属名」で設定ください。 例：安全太郎 株式会社安全工学
※座長の方は、名前の前に「座長」と入力ください。
ミーティング参加中は表示名を変更できません。一旦退室して、この画面から変更ください。

◇「ミーティングに参加」をクリックすると参加できます。

IV. 講演の手順
研究発表会 Webex Meetings用(3)

本項では研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作について解説します。
プロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作はV.の項を参照ください。

◇資料共有手順①

先に、共有したい資料のファイルを開いておいてください。
次に、Webexの画面下部にある[共有]ボタンをクリックしてください。

共有したいPowerPoint等の
ファイルを開いておく

◇注意

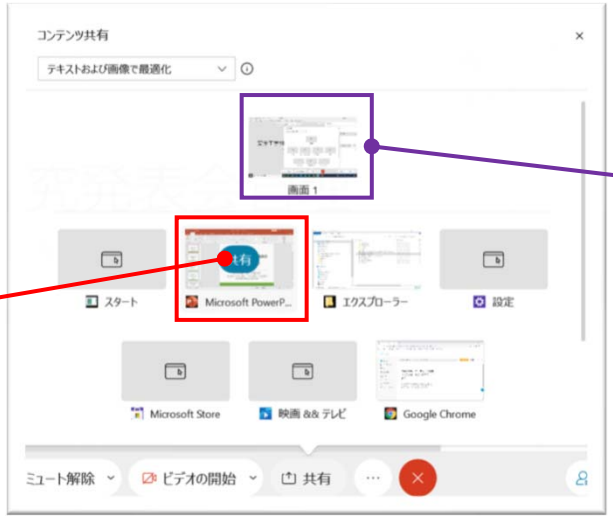
共有資料に動画が含まれるか否かで、次の操作が変わります。
※PowerPointのアニメーションは動画に含みません。
動画単体のファイル(.mp4等)を共有する場合は、そのファイルも再生アプリケーションで開いておいてください。別途DVD等を再生する場合も同様に、再生アプリケーションでファイルを開いた状態にしておいてください。

IV. 講演の手順
研究発表会 Webex Meetings用（2）

本項では研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作について解説します。
プロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作はV.の項を参照ください。

◇資料共有手順② -1 ※資料内に動画が含まれない場合
[共有]ボタンをクリックで出てきたウィンドウから共有したいアプリケーションを選択し、青い[共有]ボタンをクリックしてください。

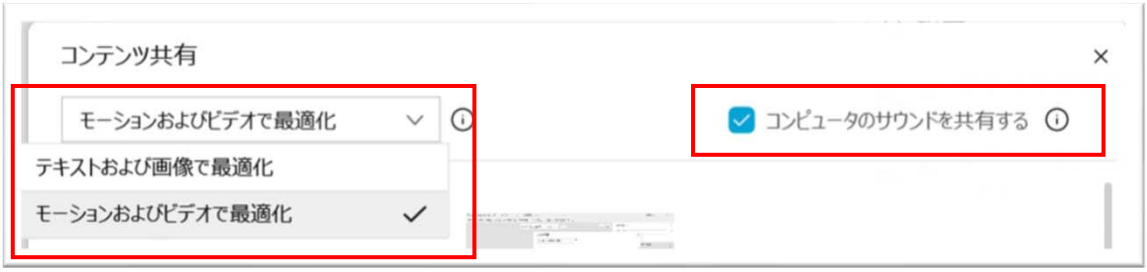
アプリケーションを選択して青い[共有]ボタンをクリック。



ここを選択すると画面全体が共有されます。意図しない画面を見せないために、なるべくアプリケーション単位での共有をお勧めします。

◇資料共有手順② -2 ※資料内に動画が含まれる、または動画ファイルを共有する場合
アプリケーションを選択して青い[共有]ボタンをクリックする前に、必ず上記ウィンドウの左上にあるプルダウンで「モーションおよびビデオで最適化」を選択し、更に右の「コンピュータのサウンドを共有する」にチェックが入っていることを確認してください。
この操作を行わないと、動画が正常に再生・共有されません。

なお、動画が含まれない場合（PowerPointのアニメーションは動画には含みません）は、「テキストおよび画像で最適化」で問題ありません。「モーションおよびビデオで最適化」は、ネットワークの負荷が上がりますので、動画が無い場合は選択しないでください。



IV. 講演の手順
研究発表会 Webex Meetings用(3)

本項では研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作について解説します。
プロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作はV.の項を参照ください。

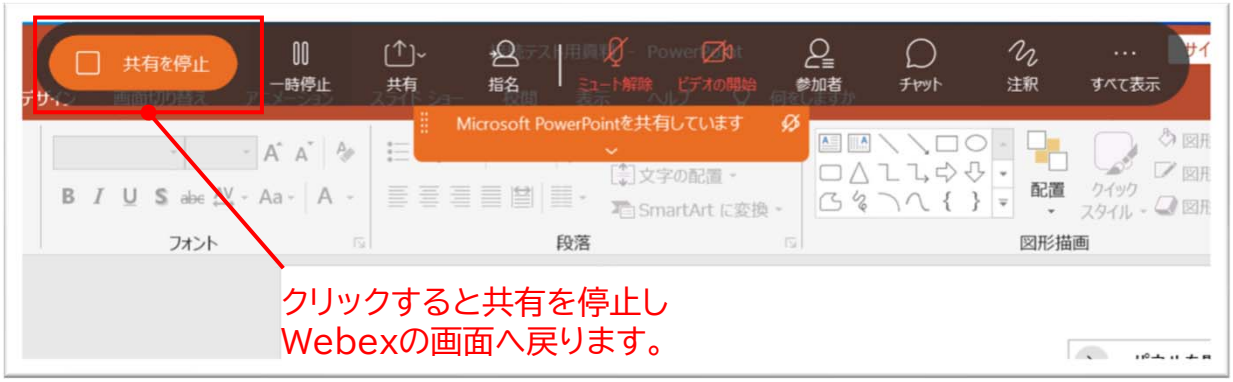
◇資料共有手順③
PowerPointの場合、[スライドショー]メニューから全画面表示にすることができます。

◇注:「発表者ツール」を使用すると、そのまま視聴者にも共有されてしまいます。下記の画面になったら、[オプション]ボタンから[発表者ツールを非表示]を選択すると、解除されます。

IV. 講演の手順
研究発表会 Webex Meetings用(4)

本項では研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作について解説します。
プロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作はV.の項を参照ください。

◇資料共有手順④
共有を停止してWebexに戻るには、カーソルをPC画面の上部へ移動すると現れるメニューバーの左端[共有を停止]ボタンをクリックしてください。



◇注:共有を停止する際は、先にPowerPointのスライドショーを終了(Escキー等)させてから共有停止を行ってください。
スライドショーの状態で共有を停止すると、再び資料共有を行った際に、画面の表示や遷移が意図通りにならなかったり、タスクバーからWebexの表示が消える等の事例が多く発生しています。

◇講演時間について
講演はお一人20分です(展示プレゼンテーションは一社15分)。
タイムキーパーが、12分、15分、20分のタイミングで音声で合図します。質疑応答も含め、時間内に終了するようご協力ください。

◇質疑応答手順
質疑応答については、全参加者共通 基本操作マニュアルの「4. Webex Meetingsの操作方法:第1～第3会場(4)」の項目を参照ください。

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(1)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇はじめに

Webex EventsはWebex Meetingsと異なり、イベントに参加する方それぞれに権限を持った役割が割り振られます。

●参加者(attendees) 複数名

・一般の視聴参加者です。2020PSSのWEB会場から、イベントへアクセスします。
・マイクは強制的にミュートになり、ご自分でオンに切り替えることはできません。
・資料の共有ができません。
・パネリスト以外の参加者の情報(名前、人数)を見ることができません。

●パネリスト(panelists) 複数名

・講演者および実行委員がこの役割となっていただきます。事前にお送りするご招待メール経由でイベントにアクセスいただきます。
・マイクミュート/オンの切り替えをご自分で行えます。
・一般参加者の情報(名前、人数)を見ることができます。
・資料共有はまだできません。下記、プレゼンター(Presenter)になる必要があります。

●プレゼンター(Presenter) 1名

・パネリストのうち、資料共有を行える役割です。
・主催者が、その時間帯の講演者(または講演資料共有の担当者)をプレゼンターに指名します。
・プレゼンターは、他のパネリストをプレゼンターに指名することができます。

●主催者(Host) 1名

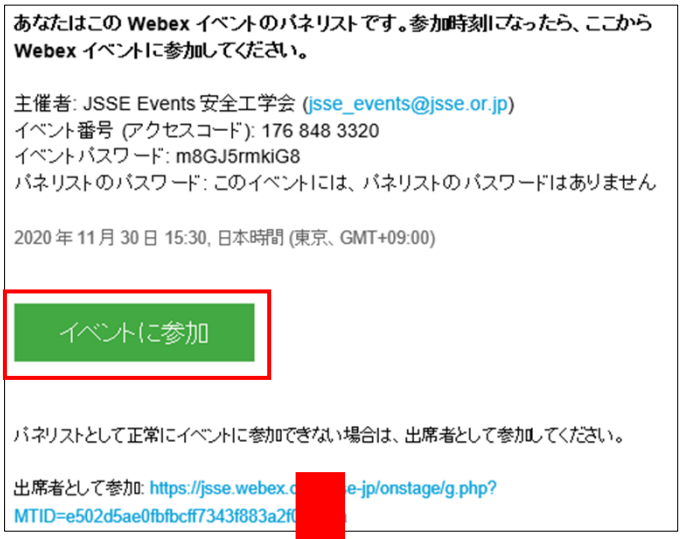
・イベントの開始/終了、参加者をパネリストに変更する、パネリストにプレゼンターの役割を付与する等。

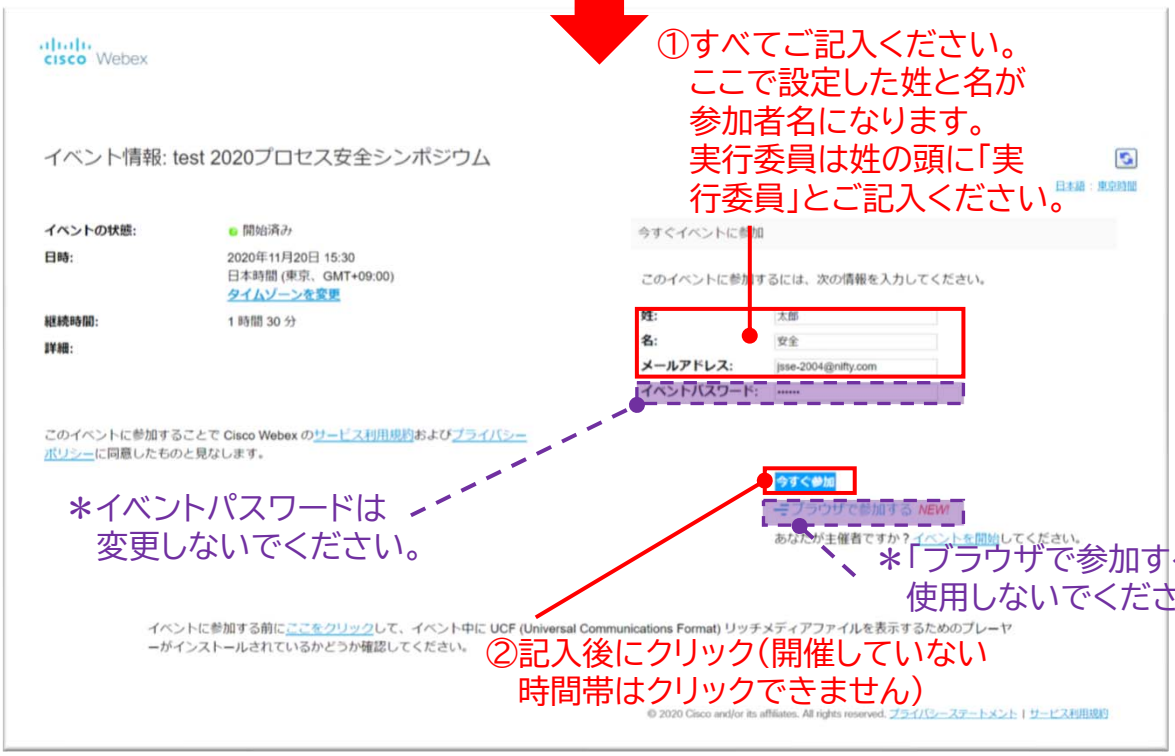
V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(2)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇参加方法

講演者および実行委員の方には、前日までに、パネリストとしての招待メールをお送りします。
このメール内の[イベントに参加]ボタンをクリックしてご参加ください。
<u>通常のWEB会場からアクセスされますと、一般参加者としての参加となり、発言や資料共有ができなくなります。</u>





①すべてご記入ください。
ここで設定した姓と名が
参加者名になります。
実行委員は姓の頭に「実
行委員」とご記入ください。

＊イベントパスワードは
変更しないでください。

＊「ブラウザで参加する」は
使用しないでください。

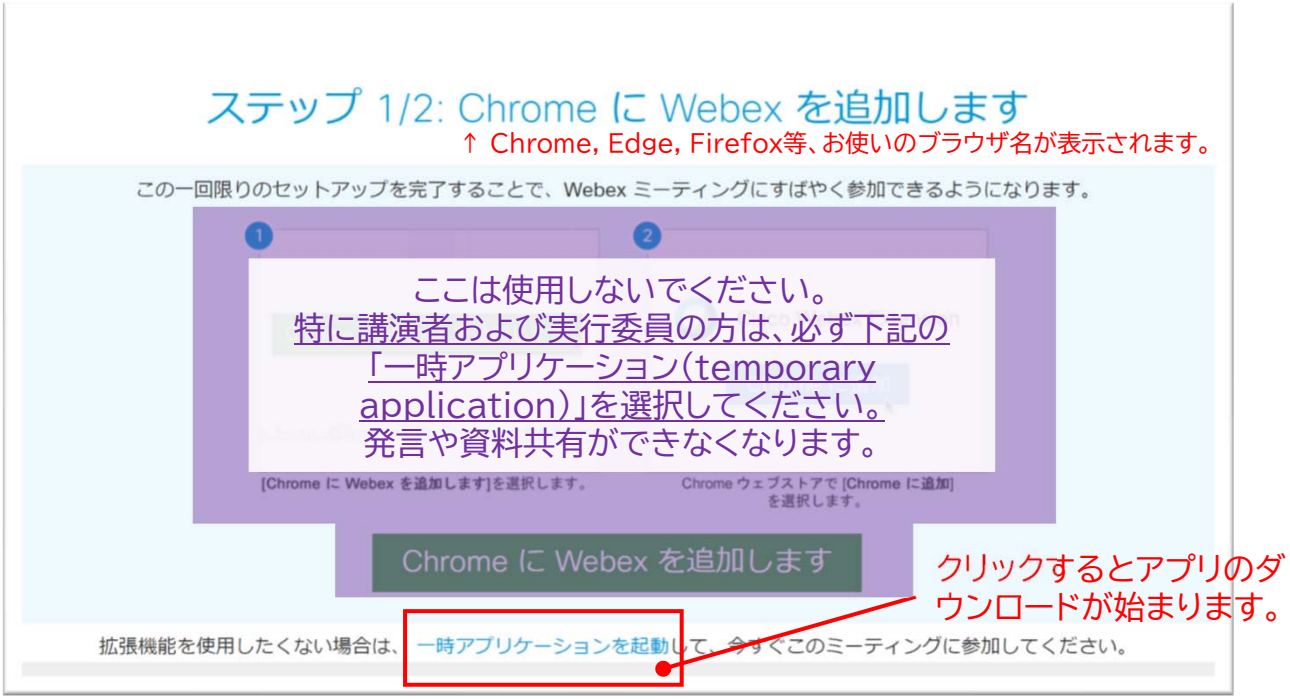
②記入後にクリック(開催していない
時間帯はクリックできません)

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(3)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◆次に下記の画面が出た場合、最下部の「一時アプリケーションを起動(”Run a temporary application”)」をクリックしてください。一時アプリケーションがダウンロードされます。

◆特に講演者および実行委員の方は、ブラウザ拡張ではなく、必ず「一時アプリケーション(temporary application)」を選択してください。
ブラウザ拡張から参加されますと、発言や資料共有機能が使用できなくなります。



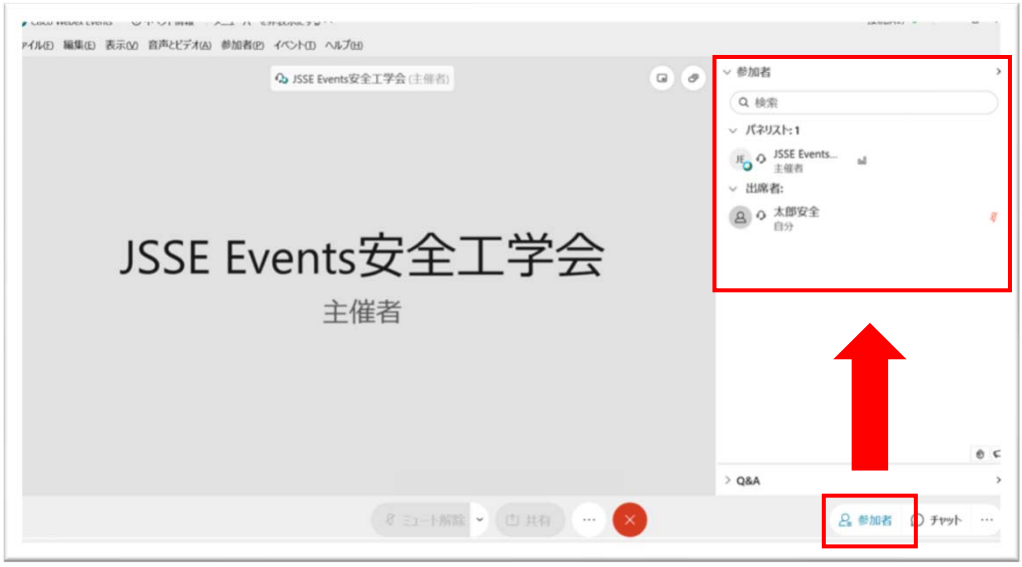
◆一時アプリケーションがダウンロードされると画面左下にアプリのアイコンが表示されますので、そこで「ファイルを開く」をクリックしてください。
アプリケーションが起動して[イベントに参加]ボタンが表示されましたら、ボタンをクリックしてご参加ください。

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(4)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇役割と参加者の確認

下記の画面で、右下の[参加者]ボタンをクリックすると、右側に参加者ウィンドウが出ます。



◇プレゼンターボールの確認

参加者のウィンドウ。「パネリスト」の欄に名前の出る方が、パネリストです。一般参加者にはパネリストの名前しか表示されません。

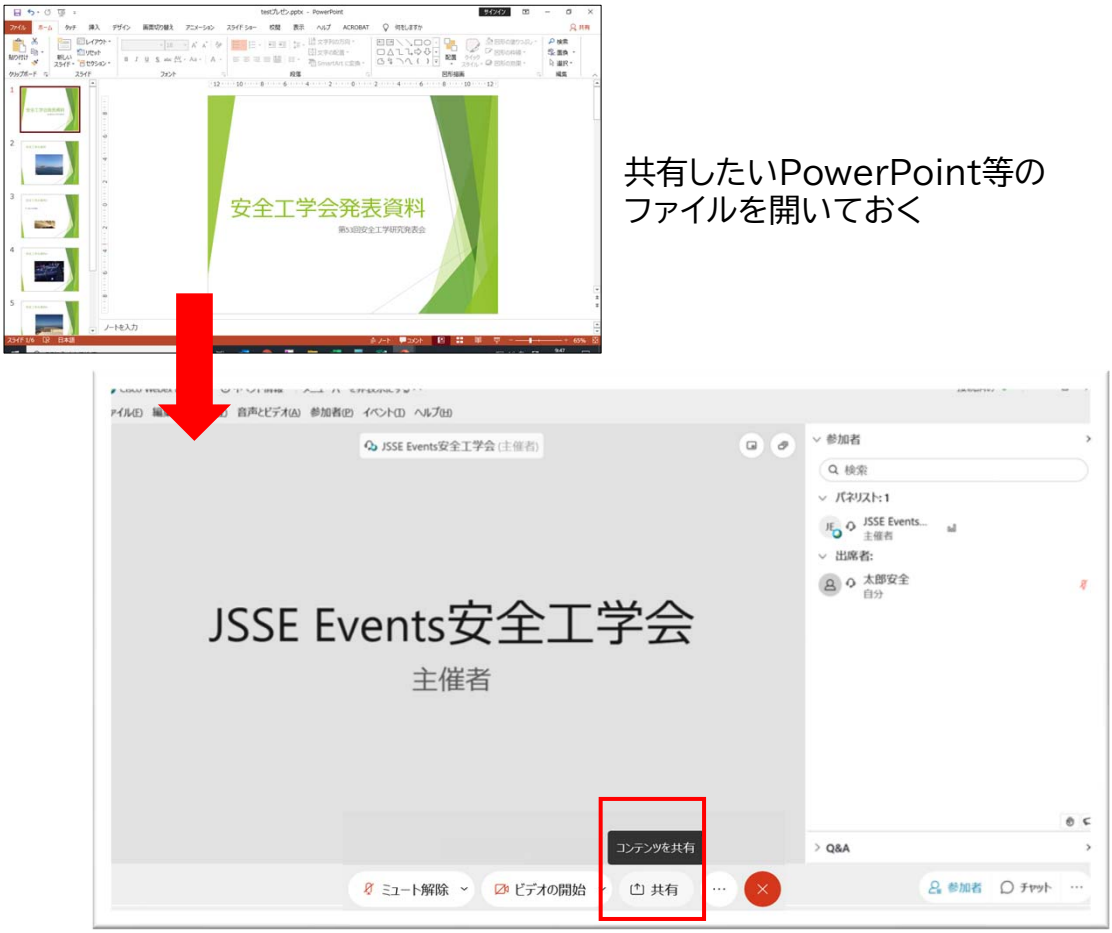
パネリストのアイコン右下にある青い◎が、プレゼンターの印(プレゼンターボール)です。主催者またはプレゼンターボールを持っているパネリストだけが、このボールを他のパネリストへ移動してパネリストの役割を移動することができます。
ボールを左クリックしたままドラッグすると移動できます。

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(5)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇資料共有手順①

先に、共有したい資料のファイルを開いておいてください。
次に、Webexの画面下部にある[共有]ボタンをクリックしてください。



共有したいPowerPoint等の
ファイルを開いておく

◇注意

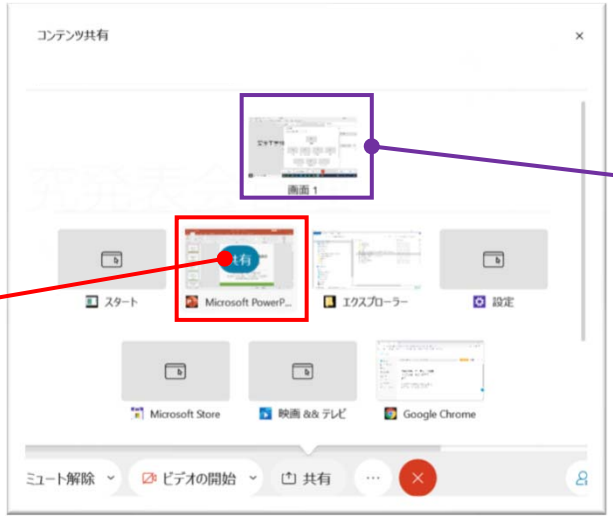
共有資料に動画が含まれるか否かで、次の操作が変わります。
※PowerPointのアニメーションは動画に含みません。
<u>動画は、動画単体のファイル(.mp4等)で共有いただきます。PowerPoint埋め込みの動画は、音声が出ません。</u>

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(6)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇資料共有手順② -1 ※資料内に動画が含まれない場合
[共有]ボタンをクリックで出てきたウィンドウから共有したいアプリケーションを選択し、青い[共有]ボタンをクリックしてください。これはWebex Meetingsと同じです。

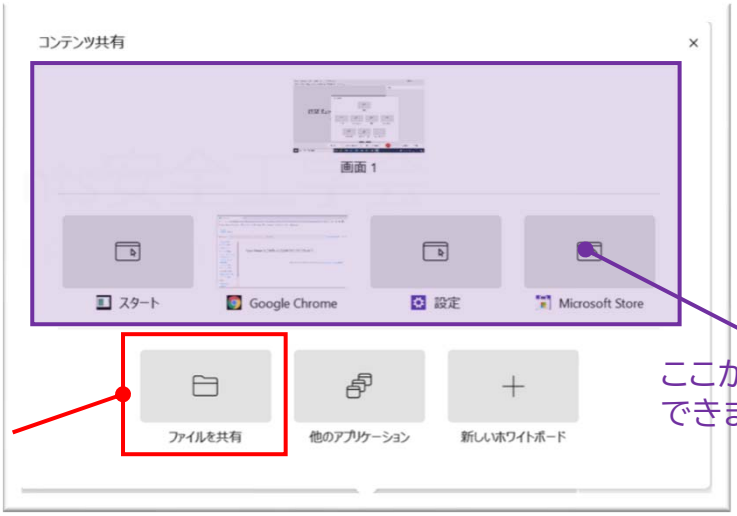
アプリケーションを選択して青い[共有]ボタンをクリック。



ここを選択すると画面全体が共有されます。意図しない画面を見せないために、なるべくアプリケーション単位での共有をお勧めします。

◇資料共有手順② -2 ※動画ファイルを共有する場合
(PowerPointのアニメーションは動画には含みません)
アプリケーションを選択ではなく、下の[ファイルを共有]より動画ファイルを選択してください。Webex Meetingsの「モーション及びビデオで最適化」のメニューはありません。この手順で操作を行わないと、動画が正常に再生・共有されません。

ここをクリックして、共有したい動画ファイルを選択してください。



ここからでは動画共有ができません。

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(7)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇資料共有手順③
PowerPointの場合、[スライドショー]メニューから全画面表示にすることができます。

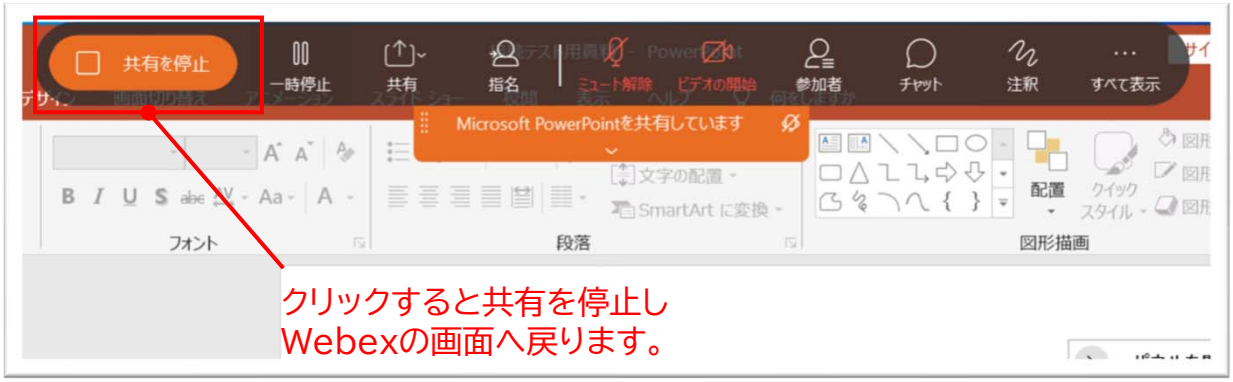
◇注:「発表者ツール」を使用すると、そのまま視聴者にも共有されてしまいます。下記の画面になったら、[オプション]ボタンから[発表者ツールを非表示]を選択すると、解除されます。

V. 講演の手順
プロセス安全シンポジウム Webex Events用(8)

本項ではプロセス安全シンポジウムで使用するWebex Eventsの操作について解説します。
研究発表会で使用するWebex Meetingsの操作はIV.の項を参照ください。

◇資料共有手順④

共有を停止してWebexに戻るには、カーソルをPC画面の上部へ移動すると現れるメニューバーの左端[共有を停止]ボタンをクリックしてください。



◇注:共有を停止する際は、先にPowerPointのスライドショーを終了(Escキー等)させてから共有停止を行ってください。

スライドショーの状態で共有を停止すると、再び資料共有を行った際に、画面の表示や遷移が意図通りにならなかったり、タスクバーからWebexの表示が消える等の事例が多く発生しています。

◇講演時間について

講演中、主催が一定のタイミングで音声で合図します。質疑応答も含め、規定の時間内に終了するようご協力ください。

◇質疑応答手順

質疑応答については、全参加者共通 基本操作マニュアルの「5. Webex Eventsの操作方法:第4会場 (4)」の項目を参照ください。